

## 特別展 伊勢物語 絵になる男の一代記

"There once lived a man": Images of the Poet from The Tales of Ise

2022 年 10 月 8 日(土) ~ 11 月 27 日(日)

※会期中一部展示替えがあります



ありわらのなりひら

在原業平（825～880）とされる男の一生を歌とともに綴る『伊勢物語』は、『源氏物語』に並ぶ古典文学として、成立当初から絵とともに楽しまれてきました。

香雪美術館は『伊勢物語』に関わる重要な色紙絵と写本を所蔵しています。17枚の「伊勢物語図色紙（香雪本）」は、着色絵巻では現存最古の「伊勢物語絵巻」（和泉市久保惣記念美術館）に続く良作です。

また、『伊勢物語』の写本の大多数は、藤原定家が校訂した系統（定家本）ですが、香雪美術館の写本（伝 <sup>せ そん</sup> 世尊寺行尹・行房『伊勢物語』）は定家本と異なり、第四十九段に「琴」の記述が見られる大変珍しい本文を持ちます。

本展では『伊勢物語』を知り、その絵を楽しむと共に、香雪本の作風や制作時期について考えます。千年以上も愛され続けた、絵になる男の人生を楽しんでいただけると幸いです。

なお、特別陳列として「幻の源氏物語絵巻」と呼ばれる「源氏物語絵巻（盛安本）」を、近年その全文が発見された「賢木巻」詞書を中心に紹介します。

## 第一章 麗しの中将 在原業平の姿

『伊勢物語』の主人公とされる在原業平は、平安時代の貴族、歌人として知られます。業平が「在<sup>さい</sup>五<sup>ご</sup>中<sup>ちゅう</sup>将<sup>じょう</sup>」とも呼ばれるのは、在原氏の五男で中<sup>じゅう</sup>将<sup>し</sup>（從四位上右近衛権中<sup>じゅう</sup>将<sup>じょう</sup>）であったことにより、ます。歌人としての業平は、和歌の上達を願う人々に三十六歌仙として尊崇されました。彼の人となりは「絶世の美男子で奔放、才学が無いが和歌を良くした」（『日本三代実録』）とされます。歌仙として描かれた業平像は、例外もありますが、中<sup>おいかげ</sup>将<sup>け</sup>にふさわしく綾を着けた冠に弓矢を持つ武官の姿で表されます。歌仙絵ではない場合には『伊勢物語』を想起させる背景描写とともに描かれます。史実と『伊勢物語』が折重なりつつ形成される、在原業平のイメージを紹介します。



① 土佐光起 三十六歌仙画帖 在原業平  
江戸時代 17 世紀  
海の見える杜美術館  
展示期間: 前期



② 白描上景本時代不同歌合絵 在原業平・後京極良経  
鎌倉時代 13 世紀  
京都国立博物館  
展示期間: 前期

## 第二章 男の一代記『伊勢物語』ダイジェスト

『伊勢物語』の成立は古く、延喜 5 年(905)の『古今和歌集』以前にさかのぼります。その原型は、百年ほどかけて増補、改変され、現在知られる形になりました。数多く残る伝本には、様々な種類が存在します。香雪美術館の写本(伝 世尊寺行尹・行房『伊勢物語』)は、当該段に「琴」の記述が見られる大変珍しい本文を持ち、注目されます。

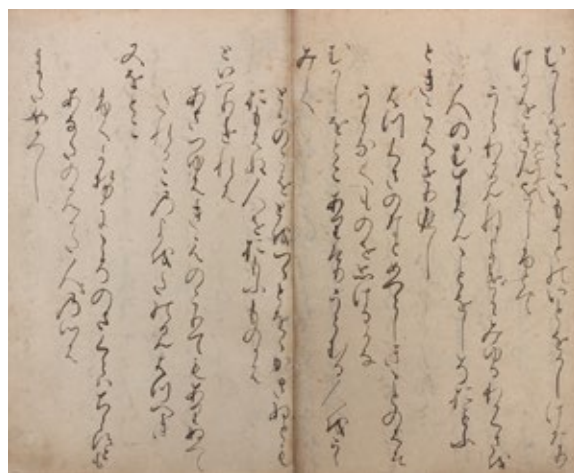
慶長 13 年(1608)の嵯峨本「伊勢物語」の出版により、『伊勢物語』は幅広い層に受け入れられます。嵯峨本は、豪商角倉素庵<sup>すみのかう そあん</sup>(1571-1632)が刊行したと目される、料紙や装丁に趣向を凝らした豪華本です。

『伊勢物語』の伝本を紹介するとともに、本展をより楽しむために、嵯峨本に挿絵のある四十九段の内容をたどり、物語の大まかな流れを見ていきます。

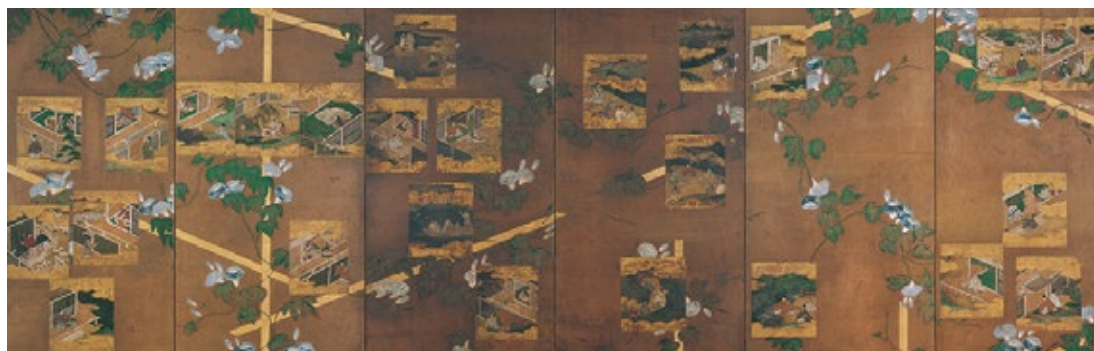




③ 伊勢物語(嵯峨本第二種)  
慶長13年(1608) 国文学研究資料館



④ 伝 世尊寺行尹・行房 伊勢物語 南北朝時代 14世紀  
香雪美術館



⑤ 伊勢物語図色紙貼交屏風(右隻) 室町～桃山時代 16世紀 サントリー美術館  
展示期間: 前期(左隻は後期展示)

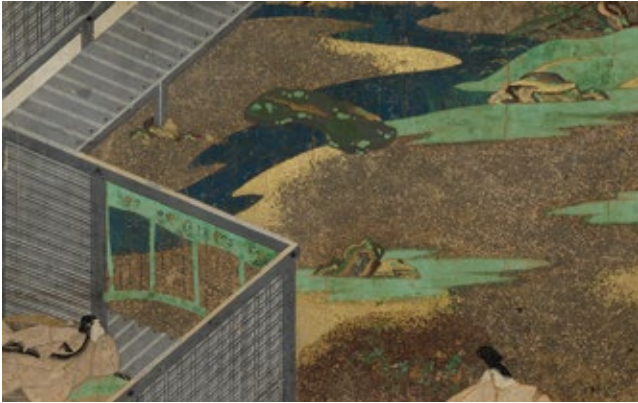
### 第三章 絵になる男 伊勢物語絵の展開

『伊勢物語』の絵画化は早い時期から行われていたようで、11世紀初めに成立の『源氏物語』には、『伊勢物語』の絵が「絵合」<sup>えあわせ</sup>、「総角」<sup>あげまき</sup>に登場します。波乱万丈の男の一生は、絵とともに享受されていました。

伊勢物語絵は、それぞれの章段にまつわる特徴的な事柄を描き出して構成されています。例えば、第五段「関守」では「番人」「崩れた築地」「途方に暮れる男」、第十四段「くたかけ」では、「背を向け去る男」「男を眺める女」「樹上に鶏」などと、物語の内容を示すキーワードが各画面にはっきりと表されます。江戸時代に至るまでの伊勢物語絵を通覧し、それぞれの相違点や共通点を踏まえつつ、伊勢物語絵の系譜を確認します。



⑥ 俵屋宗達 伊勢物語図色紙 第十二段「武蔵野」  
江戸時代 17世紀  
出光美術館  
展示期間: 前期



〔7〕重要文化財 伊勢物語絵巻(部分) 鎌倉時代13～14世紀  
第二十三段「立田越え」 和泉市久保惣記念美術館  
展示期間:10月25日～11月6日



〔8〕伊勢物語絵巻(部分) 室町時代16世紀  
個人蔵  
前期後期で巻き替え(掲載場面は前期展示)

## 絵になる男・外伝 一香雪本「伊勢物語図色紙」

香雪美術館の「伊勢物語図色紙(以下、香雪本)」は、現状17枚の小さな色紙画面に描かれた愛らしい作品です。香雪本は着色絵巻の古例である「伊勢物語絵巻(以下、久保惣本)」(久保惣記念美術館)に近似します。伊勢物語絵の展開において久保惣本を捉える糸口となります。また、香雪本は『源氏物語』が成立した時代の伊勢物語絵の図様を伝えている可能性も持っています。第四十九段「若草の妹」とする画面には、「琴」が描かれており、『源氏物語』にて女一の宮が見ていた伊勢物語絵の内容と重なります。

香雪本の検討にあたり、「狭衣物語絵巻」など『伊勢物語』以外の画題に目を向ければ、図様や人物表現において比較対象となる作品がいくつか見いだせます。画題の異なる作品を手がかりに、香雪本の成立時期について考えます。



〔9〕伊勢物語図色紙 第四十九段「若草の妹」  
南北朝時代14世紀  
香雪美術館





10 伊勢物語図色紙 第九十六段「かえでの初紅葉」  
南北朝時代 14 世紀  
香雪美術館  
展示期間: 前期



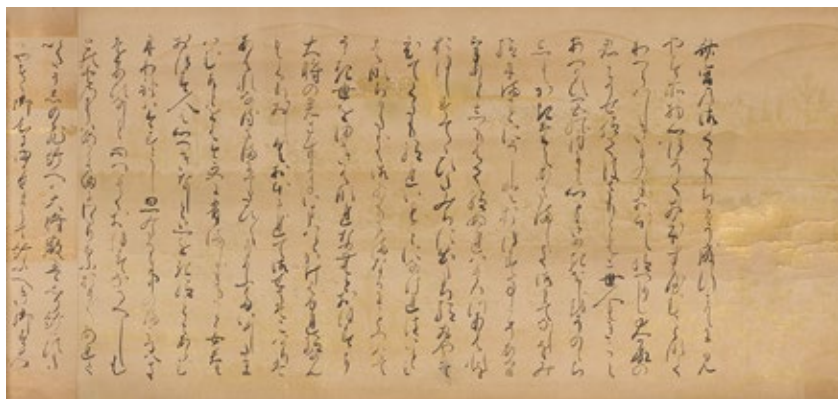
11 狭衣物語絵巻断簡 鎌倉時代 14 世紀 東京国立博物館  
展示期間: 後期

Image: TNM Image Archives

## 特別陳列 幻の源氏物語絵巻－盛安本

「盛安本源氏物語絵巻 賢木巻」(全 6 巻)は、1980 年に 31 図ある絵が絵巻からすべて切り取られて一図毎の額装となり、パリの画廊で売り立てられました。一方、詞書の<sup>ことばがき</sup>のみとなった絵巻が近年日本に里帰りし、分離前と同じ表装の卷子装で残されていることが判明しました。

特別陳列として、この発見された「賢木巻詞書」を<sup>さかき の まき ことばがき</sup>**初公開**いたします。江戸時代の古典籍蒐集家として知られる杉原盛安(生没年不詳)がその成立に関わっていることから「盛安本源氏物語絵巻(以下盛安本)」と称される絵巻群は、①『源氏物語』の長大な本文を全文書写すること、②物語の内容を克明に絵画化しようとする異例の源氏絵であること、③『源氏物語』五十四帖すべてが完成したとすると、豪華絵巻二百巻にもおよぶ膨大な作品となることなどから、2005 年頃より研究者の注目を集めて「幻の源氏物語絵巻」と名付けられました。「賢木巻詞書」の発見は、改めて盛安本に関する議論を進める原動力となっています。



12 盛安本源氏物語絵巻 賢木巻詞書 第一巻 第一段(部分) 江戸時代 17 世紀 個人蔵

新たに出現した「賢木巻詞書」を中心に、<sup>すえつむはなの まき</sup>「末摘花巻」など「盛安本源氏物語絵巻」について紹介いたします。



13 盛安本源氏物語絵巻 賢木巻詞書 外装等  
江戸時代 17世紀 個人蔵



14 重要文化財 盛安本源氏物語絵巻 未摘花巻上(部分) 江戸時代 17世紀 石山寺  
前期後期で巻き替え

## 作品画像貸出一覧

- 1 土佐光起 三十六歌仙画帖 在原業平 江戸時代 17世紀 海の見える杜美術館 展示期間:前期  
はくびょうあげだみぼんじだい ふ どう うたあわせえ ありわらのなりひら ごきょうごくよしつね
- 2 白描上疊本時代不同歌合絵 在原業平・後京極良経 鎌倉時代 13世紀 京都国立博物館 展示期間:前期  
い せ ものがたり さ が ぼん だいに しゅ
- 3 伊勢物語(嵯峨本第二種) 慶長13年(1608) 国文学研究資料館
- 4 伝 世尊寺行尹・行房 伊勢物語 南北朝時代 14世紀 香雪美術館  
でん せ ぞん じ ゆきただ ゆき ふさ い せ ものがたり
- 5 伊勢物語図色紙貼交屏風(右隻) 室町~桃山時代 16世紀 サントリー美術館 展示期間:前期  
い せ ものがたり ず しき し はり まぜ びようぶ
- 6 依屋宗達 伊勢物語図色紙 第十二段「武蔵野」 江戸時代 17世紀 出光美術館 展示期間:前期 ※WEB掲載不可。紙媒体のみ可能  
たわらやそうたつ い せ ものがたり ず しきし だいにじゅうに だん むさしの
- 7 重要文化財 伊勢物語絵巻 鎌倉時代 13~14世紀 和泉市久保惣記念美術館 展示期間:10月25日~11月6日  
い せ ものがたり え まき
- 8 伊勢物語絵巻 室町時代 16世紀 個人蔵 前期後期で巻き替え(掲載場面は前期展示)  
い せ ものがたり ず しきし だいにじゅうきゅうだん わかくさのいも
- 9 伊勢物語図色紙 第四十九段「若草の妹」 南北朝時代 14世紀 香雪美術館  
い せ ものがたり ず しきし だいきゅうじゅうくだん はつ もみじ
- 10 伊勢物語図色紙 第九十六段「かえでの初紅葉」 南北朝時代 14世紀 香雪美術館 展示期間:前期  
さごろもものがたり え まき だんかん
- 11 狭衣物語絵巻断簡 鎌倉時代 14世紀 東京国立博物館 展示期間:後期 Image: TNM Image Archives  
もり やす ぼん げん じ ものがたり え まき さかきのまきことばがき
- 12 盛安本源氏物語絵巻 賢木巻詞書 第一巻 第一段 江戸時代 17世紀 個人蔵  
もり やす ぼん げん じ ものがたり え まき さかきのまきことばがき がいそう どう
- 13 盛安本源氏物語絵巻 賢木巻詞書 外装等 江戸時代 17世紀 個人蔵  
もり やす ぼん げん じ ものがたり え まき すえつむはなのまき じょう
- 14 重要文化財 盛安本源氏物語絵巻 未摘花巻上 江戸時代 17世紀 石山寺 前期後期で巻き替え



## 開催概要

|        |                                                                                                                                                                                                                                  |
|--------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会 期    | 2022年 10月8日(土)～11月27日(日) ※前期:10/8(土)～10/30(日) 後期:11/1(火)～11/27(日)                                                                                                                                                                |
| 休館日    | 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)                                                                                                                                                                                                                  |
| 開館時間   | 午前 10 時～午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)                                                                                                                                                                                                |
| 夜間特別開館 | 2022年10月20日(木)、11月17日(木)～午後7時30分(入館は午後7時まで)                                                                                                                                                                                      |
| 料 金    | 一般 1,100(900) 円、高大生 700(500) 円、小中生 400(200) 円<br>◎ ( ) 内は前売り(一般のみ)、20名以上の団体料金<br>◎ 前売り券は 10月7日まで中之島香雪美術館、 フェスティバルホール・チケットセンターで販売しています。                                                                                           |
| 主 催    | 公益財団法人 香雪美術館、 朝日新聞社      協 力      國華社                                                                                                                                                                                            |
| 会 場    | 中之島香雪美術館<br>530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト4階<br>TEL 06-6210-3766 FAX 06-6210-4190 <a href="https://www.kosetsu-museum.or.jp/nakanoshima/">https://www.kosetsu-museum.or.jp/nakanoshima/</a><br>Twitter@kosetsu_museum |

## 講演会

タイトル 「伊勢絵と源氏絵 ―近世の古典享受をめぐる―」

講 師 佐野 みどり (さの・みどり) 氏 (國華主幹)

- 【日 時】 2022 年 10 月 29 日 (土) 午後 2 時～午後 3 時 30 分 (受付開始午後 1 時 30 分)
- 【会 場】 中之島会館 (中之島香雪美術館隣)
- 【参 加 料】 500 円 (展覧会観覧ご希望の方は、別途入館券をご購入ください)
- 【定 員】 120 名 (予定)
- 【受付開始】 7 月 23 日 (土)
- 【応募方法】 1 通で 2 名様まで応募可能。参加人数、それぞれの住所、氏名、年齢、電話番号を明記ください。

メール 以下アドレス宛にお申し込みください。詳細を返信します。  
E-mail : n-kouenkai@kosetsu-museum.or.jp (※左記アドレスを受信可能に設定してください)

往復ハガキ 返信ハガキの宛先には、代表者の住所、氏名をご記入ください。返信ハガキで参加証を郵送します。  
【宛先】〒530-0005 大阪市北区中之島 3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4 階  
中之島香雪美術館「伊勢物語」展 講演会係

FAX: 06-6210-4190

取材・写真使用申込書

中之島 香雪美術館

Nakanoshima Kosetsu Museum of Art

(西暦) 年 月 日

取材について

|                      |                                                                                                                                                               |           |
|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|
| 取 材 者                | フリガナ                                                                                                                                                          | フリガナ      |
|                      | 会社名                                                                                                                                                           | 担当者名(連絡者) |
|                      | 住所 〒                                                                                                                                                          | TEL       |
|                      |                                                                                                                                                               | FAX       |
|                      | E-mail                                                                                                                                                        | 取材人数 名    |
| 取材希望日時               | (西暦) 年 月 日 時 分 ~ 時 分                                                                                                                                          |           |
| 媒 体                  | 種別 <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> ラジオ <input type="checkbox"/> 新聞 <input type="checkbox"/> 雑誌 <input type="checkbox"/> その他( )          |           |
|                      | 番組名・コーナー名                                                                                                                                                     |           |
| 放送・発行日等              | (西暦) 年 月 日 時 分 ~ 時 分                                                                                                                                          |           |
| 取 材 の 範 囲            | 撮影 <input type="checkbox"/> する (撮影機材 <input type="checkbox"/> スチール <input type="checkbox"/> ENG <input type="checkbox"/> DVC)<br><input type="checkbox"/> しない |           |
| 備 考<br>特に取材したい場所・内容等 |                                                                                                                                                               |           |

写真使用について

プレス用写真一覧をご確認の上、希望画像番号をご明記ください。

|         |                     |
|---------|---------------------|
| 作 品 画 像 | 中之島香雪美術館<br>館 内 画 像 |
|---------|---------------------|

注 意 事 項

- ・企画書など概要がわかる書類の提出をお願いいたします。
- ・原稿および記事については貴メディアへ御掲載前に中之島香雪美術館広報担当宛に確認のためお送りくださいますようお願いいたします。
- ・掲載後は掲載誌等の送付をお願いしております。
- ・画像の名称(作品名)、指定、展示期間、所蔵元、クレジット(ある場合)を記載してください。
- ・サイズは、(web掲載用)長辺1000px 100dpi (紙媒体用)長辺1000px 300dpi まで。
- ・ウェブ掲載の場合、掲載期間を最長6ヶ月とし、その後は削除をお願いします。
- ・それ以上の期間掲載をご希望の方は、再度ご連絡ください。

報道関係のお問い合わせ

「中之島香雪美術館」 広報担当

TEL 06-6210-3766 FAX 06-6210-4190 Email n-kouhou@kosetsu-museum.or.jp  
〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 中之島フェスティバルタワー・ウエスト 4階